

平成28年度医学部看護学科入学者選抜

3年次編入学

(第2次募集)

試 験 問 題

外 国 語 ( 英 語 )

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題紙は2枚です。指示があってから確認してください。
- 3 解答はすべて解答用紙の所定のところに記入してください。
- 4 問題紙は持ち帰ってください。

問題 次の英文を読んで問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(British Journal of Anaesthetic & Recovery Nursing, 2013 一部改変)

注: punch-drunk (殴られたりして) 頭がふらふらした morale 士気

問1. 下線部(1)はどのようなパターンか、本文に沿って日本語で説明しなさい。

問2. 空所 ( A ) ~ ( D ) に入る最も適切な語を選択肢から選んでアからエの記号で答えなさい。

- |           |        |       |      |
|-----------|--------|-------|------|
| A: ア to   | イ with | ウ for | エ on |
| B: ア in   | イ of   | ウ to  | エ on |
| C: ア from | イ in   | ウ of  | エ to |
| D: ア in   | イ for  | ウ to  | エ on |

問3. 下線部(2)を「こうした問題は病棟長によって取り扱われたいけないでしょう。」という意味になるように、( ) 内の語句を並べ替えなさい。(ただし文頭に来る語も小文字で書いてある)

問4. 下線部(3)(4)を日本語に訳しなさい。

問5. 空所( E )( F )に入る最も適切な語を選択肢から選んでアからエの記号で答えなさい。

- |            |        |         |        |
|------------|--------|---------|--------|
| E: ア which | イ when | ウ where | エ what |
| F: ア and   | イ or   | ウ but   | エ nor  |

問6. 下線部(5)の具体的な内容を日本語で書きなさい。

問7. 下記の①~⑤の記述で、筆者の考えや主張に一致するものには○印を、そうでないものには×印を、解答欄に記入しなさい。

- ① 年末になると我々はその年何を成し遂げたのか振り返り、次の年に向けた計画を立てるものだ。
- ② 全ての医療職が抱える課題の一つは、世界規模で財政危機が進む中でどのように人材管理を行うかである。
- ③ 重篤患者をケアする部署にいるスタッフは、患者の管理やケアに集中できるように外的な心理的影響をいつでも受けてもいいように寛容な心をもっていなければならない。
- ④ 我々が英国で抱えている問題は、他のヨーロッパ諸国と同様なものであり、予期せぬ事態に向けて常に備えていなければならない。
- ⑤ 我々は世界中の看護師から学ぶことが重要であり、知識や経験の共有することは、患者の健康というよりはむしろ健全なスタッフ管理にとって鍵となるであろう。